日本頭痛学会誌　自己申告によるＣＯＩ報告書

資料4

著者全員氏名（コンマで区切ってご記載ください）：

論文題名：

（著者全員について、投稿時から遡って過去1年間以内での発表内容に関係する企業・組織または団体とのCOI状態を記載）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　目 | 該当の状況 | 有であれば、著者名：企業名などの記載 |
| 1. 報酬額

1つの企業・団体から年間100万円以上 | 有　・　無 | （記載例、日本太郎：大西洋製薬富士山高志：ＡＢC製薬） |
| 1. 株式の利益

1つの企業から年間100万円以上、あるいは当該株式の5％以上保有 | 有　・　無 |  |
| 1. 特許使用料

1つにつき年間100万円以上 | 有　・　無 |  |
| 1. 講演料

1つの企業・団体からの年間合計50万円以上 | 有　・　無 |  |
| 1. 原稿料

1つの企業・団体から年間合計50万円以上 | 有　・　無 |  |
| 1. 研究費・助成金などの総額

1つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が200万円以上 | 有　・　無 |  |
| 1. 奨学（奨励）寄付などの総額

1つの企業・団体からの奨学寄付金を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が200万円以上 | 有　・　無 |  |
| 1. 企業などが提供する寄付講座

（企業などからの寄付講座に所属している場合に記載） | 有　・　無 |  |
| 1. 旅費、贈答品などの受領

1つの企業・団体から年間5万円以上 | 有　・　無 |  |

（本COI申告書は論文掲載後2年間保管されます）

（申告日）　　　年　　月　　日

Corresponding author（署名）　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

※Corresponding author各位

投稿論文が採択され雑誌に掲載された際には、申告されたCOI状態について、論文末尾，謝辞または引用文献の前に掲載いたします。開示すべきCOI 状態がない場合にも、その旨を同部分に掲載いたします。

例１：本論文に関連し、開示すべきCOI状態にある企業・組織や団体

研究費・助成金：○○製薬

奨学寄付金：○○製薬

寄付講座：○○製薬

例２：本論文に関連し、開示すべきCOI状態にある企業、組織、団体はいずれも有りません。